

# 表彰状

## 優良賞

有限会社 大里建設

令和二年度石垣島農業水利事業  
ニ又送水路他県道209号線工区工事 殿

貴工事作業所は積極的に  
労働災害防止活動を推進し  
優秀な成績をあげられました  
ここにその業績をたたえ  
表彰します

令和三年十二月九日

建設業労働災害防止協会

沖縄県支部

支部長 津波達也



第46回

# 建設業 労働災害防止大会

◆持続可能な安全管理  
未来へつなぐ安全職場

◆安全は 勇気と努力の積み重ね  
みんなで守る手順とルール

期日 令和3年12月9日(木)

会場 パシフィックホテル沖縄

主催 建設業労働災害防止協会沖縄県支部

後援 沖縄労働局・沖縄県土木建築部

協賛 一般社団法人 沖縄県建設業協会

## 目 次

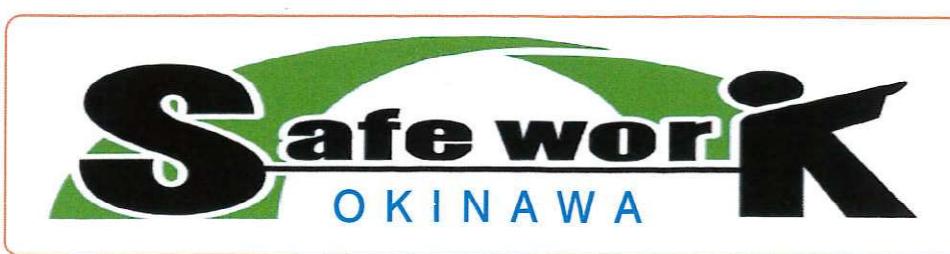
### CONTENTS

大会プログラム .....	1
令和3年度 本部表彰受賞者.....	2
令和3年度 支部表彰受賞者.....	2
安全の誓い .....	5
記念講演 .....	6

### スローガン

『安全・健康に働くことができる 建設現場の実現』

沖縄県建設業Safe-Work運動のロゴマーク



### ステップアップ標語

『フック掛けヨシ! 指差呼称で確認 墜落制止用器具』

### PROGRAM

## 大会プログラム

1. 開会
2. 黙祷
3. 開会のことば ..... 副支部長 新里英正
4. 支部長あいさつ ..... 支部長 津波達也
5. 来賓祝辞 ..... 沖縄労働局長 西川昌登  
..... 沖縄県土木建築部部長 島袋善明
6. 表彰 賞状授与並びに記念品贈呈
7. 受賞者代表謝辞 ..... 株式会社國場組 阿嘉宗永
8. 安全の誓い ..... 有限会社安護建設工業 末吉業忠
9. 記念講演 『三線の3つのふしき?!』  
～ウチナーンチュの特異な三線観～  
沖縄県空手振興課 主査(沖縄空手会館学芸員) 園原謙
10. 指差唱和 ..... 株式会社屋部土建 宮城海人
11. 閉会のことば ..... 副支部長 松島寛行

## 令和3年度 本部表彰受賞者

(以下敬称略)

### 1. 優良賞【2件】

工事現場	会社名
陸自宮古島(30)城辺宿舎新設建築工事	株式会社 福地組
ハンセン(H30)仮設進入路等整備工事(その3)	(株)大寛組・(有)大和緑建 建設共同企業体

### 2. 功労賞【2件】

氏名	会社名
山城 安次	(株)丸政工務店
宮城 敏	光南建設(株)

### 3. 功績賞【2件】

氏名	会社名
玻座真 敦	(有)砂川興業
仲宗根 宏幸	(有)仲宗根土建

	工事現場名	会社名
8	浦添工業高校Bブロック法面対策工事(R1)	南洋土建 株式会社
9	平成30年度与那原2号橋下部工(下りP3,P4)工事	株式会社 豊神建設
10	本部港(旧工キス地区)橋梁上部工架替工事(R2)	株式会社 大城組
11	(仮称)ワイスエステムコート繁多川新築工事	株式会社 東江建設
12	令和2年度西普天間住宅地区造成工事(2工区)	光南建設(株)・(株)川橋建設・(有)海邦造園 共同企業体
13	北中城村役場第一庁舎改築工事	株式会社 仲本工業
14	3・5・沖8号諸見里桃原線道路改良工事(その1)	仲本建設 株式会社
15	シュワブ(H28)立体駐車場(0501)新設工事	株式会社 屋部土建
16	令和元年度数久田ICオンランプ橋下部工(A1)及び切廻し道路工事	株式会社 東開発
17	令和2年度平良港(漲水地区)岸壁(-10m)ケーソン工事(第2次)	株式会社 大米建設
18	ウツラ嶺地区ほ場整備工事(R2-1)	丸良建設 株式会社
19	ウツラ嶺地区畠地かんがい施設工事(R1-3)	株式会社 翔南建設
20	令和2年度石垣島農業水利事業平久保送水路(その3)工事	南西開発 株式会社
21	令和2年度石垣島農業水利事業二又送水路他県道209号線工区工事	有限会社 大里建設
22	陸自宮古島(30)城辺宿舎新設機械工事	株式会社 テクノ工業
23	22KV知念線新設工事(土木工事)2工区	株式会社 沖電工

## 令和3年度 支部表彰受賞者

(以下敬称略)

### ◎優良賞(対象:工事現場) 23件

	工事現場名	会社名
1	県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備工事(P3下部工)	金秀建設 株式会社
2	令和元年度9工区首里石嶺町地内公共下水道(雨水)工事	株式会社 鏡原組
3	糸満漁港(南地区)第5防波堤機能保全工事(R2)	共和産業 株式会社
4	ワイスセントラルパークおもろまち新築工事	株式会社 金城キク建設
5	令和2年度宮城高架橋塗装(P8~P9)工事	國幸興發 株式会社
6	陸自石垣島(30)駐屯地造成工事(その1)	株式会社 國場組
7	金良地区急傾斜地崩壊防止施設緊急改築工事(R1-1)	大晋建設 株式会社

◎功労賞 2件

	氏名	会社名
24	なかそね まさ かつ 仲宗根 正 勝	仲本建設 株式会社
25	たまなは あきら 玉那霸 章	光南建設 株式会社

◎功績賞 12件

	氏名	会社名
26	よなは いさお 與那霸 功	金秀建設 株式会社
27	あか そう えい 阿嘉 宗永	株式会社 國場組
28	ちねん まさ と 知念 雅人	比嘉工業 株式会社
29	どう まのり とも 當間 教智	大晋建設 株式会社
30	ひが たか お 比嘉 隆夫	南部電工 株式会社
31	みや ざと とも ゆき 宮里 智行	株式会社 太名嘉組
32	きく ちまさ し 菊池 将士	旭建設 株式会社
33	なが はま まさ あき 長濱 政晃	株式会社 仲本工業
34	ぐしけん おき や 具志堅 興也	株式会社 屋部土建
35	まつ だたかし 松田 孝	株式会社 東開発
36	てる やひてなり 照屋 英也	株式会社 沖電工
37	とくち かい いち 渡久地 改一	三協電気工事 株式会社

MEMO



私たちは、人命尊重の基本理念の下、「安全・健康に働くことのできる建設現場」の確保を第一に不断の努力を続けてまいりました。

しかしながら、全産業に占める建設業の労働災害の割合は依然として高く、なかでも死亡災害で尊い命が失われていることを重く受け止めなければなりません。

建設業においては、技術者・技能労働者の不足や高齢化の進展等、労働災害の要因が増加していますが、いかなる状況下にあっても労働災害はあってはならないものであり、なお一層の労働災害防止対策を広範に進めていく必要があります。

このような状況を踏まえ、私たちは本日の労働災害防止大会を契機として、経営トップの明確な安全衛生方針の下、全員が一丸となって、安全衛生意識の一層の向上と建設業に従事する人々が労働災害に遭うことのないよう、

### 一. 沖縄県建設業Safe-Work運動の推進

#### 一. 「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」をはじめとする徹底した三大災害防止対策と熱中症予防対策の実施

#### 二. リスクアセスメントの確実な実施

#### 三. 建設現場におけるメンタルヘルス対策の推進

を重点として、安全衛生教育の充実を含めた労働災害防止活動に取組むとともに、働き方改革の推進により、希望と誇りの持てる安全で働きやすい職場環境を実現することを誓います。

令和3年12月9日

第46回 建設業労働災害防止大会

- 小堀遠州の『古今茶道全集』の遠州棚の飾りものとしての琵琶や「琉球三味線」
- 礼楽思想により、楽器を所有することが社会的な地位や名譽を表した。
- 寛政8年（1796）島津家が尾張徳川家に献上した「琉球楽器」（21点）
- 冊封使をもてなす歓待芸能や「江戸立ち」の慶賀や謝恩の使者に同行する楽団一行おもてなしの基本は礼楽思想にあった。
- 家譜における「名工 真壁里之子の作の三線の相伝」の遺言
- 国王や御殿、殿内から下賜される物が三線であった。
- 「〇〇御殿」、「拝領 〇〇」と棹に銘書きがされる。
- 棹の伝来が記憶される（由緒伝来を表した）
- 胴内側に製作者や製作年が墨書きされた。

**(近代)**

- 明治時代、名器三線の「三味線会」や「競鳴会」で三線の音色を競う嗜好（旧土族層）
- 首里と那覇の名器三線の音色を競う催し物
- 大正時代  
大正5年 琉球新報の本社店展覧会（4月15日（土）～18日（火）4日間）の「美術品（各家寶物）展覧会」で屋富祖開鐘（太田所蔵）、熱田開鐘（伊江氏所蔵）、盛島（嶋）、開鐘（尚家所蔵）、西平開鐘（伊是名家所蔵）など展示
- 尚王家の三線を「家宝」とする考え方  
昭和11年読売新聞社主催の「日本名宝展」での三線出展の意味
- 歴史家・東恩納寛惇の「江戸与那」の三線供養祭における名工与那城への思い  
昭和14年の三線の首里城南殿の供養祭における東恩納の祭文の内容  
「憂き旅の八十四年 淋しき三つの絃（いと）に 鹽屋（しおや）の潮風  
宵も暁も通ひけんかし 今ぞかえる懐かしの故里 いしやら、いしなご 大石（おほし）となりてやすらかに 巨匠与那城が御靈（みたま）いんこねあがりの  
神の精靈（おせじ）に迎へられて 永久に郷十の芸術に甦り玉へ」
- 門外不出の品から披露（展示）される品へ  
戦前まで、門外不出の物であった。
- 昭和14（1939）年の「江戸与那」の里帰り、三線供養祭で、首里・那覇の名器24挺が郷土博物館で、3日間（昭和14年8月6日～8日）のみ初公開された。

**(戦後)**

- 昭和30～33年、琉球政府指定の三味線指定、平成6年に復帰後の9挺三線追加指定  
特別重要文化財（翁長、志多伯、湧川の二つの「開鐘」）  
重要文化財（江戸与那、南風原2挺、久場春殿2挺、久葉の骨、知念大工、与那城）  
池宮喜輝『琉球三味線宝鑑』（昭和29）のハワイ・北米移民地など内外9千挺の調査  
平成元年～4年「県内所在琉球三味線調査」で612挺の三線の調査を経て、9挺の三線を新たに追加指定。  
国内唯一の工芸品として20挺の三線が指定される（47都道府県の中で、楽器工芸品としての指定は沖縄のみ）。
- 博物館で展示される三線  
特別展「三線名器100挺展」（昭和63/旧博物館）  
琉球三線楽器保存・育成会（昭和61）の三線鑑定会の成果の展示会  
企画展「三線のひろがりと可能性展」（平成11年/旧博物館）  
平成6年に追加指定して、一部の新指定の三線文化財を披露目  
企画展「三線のチカラ展－形の美と音の妙－」（平成25年/新博物館）  
王国時代の三線の音色など、工芸品としての三線の形の美の再発見  
企画展「沖縄が誇る家宝の三線展」（平成30年/新博物館）  
琉球三線楽器保存・育成会30周年を記念し、鑑定した三線約80挺を選んで展示。
- 国の伝統的工芸品に指定された三線（平成30年度）  
全国で、261番目の伝統的工芸品になる。県内では16番目（平成24年）伝統工芸品になった。



# 建設現場で 3つの密 を避けるために

**密閉空間**

**密集場所**

**密接場面**

**窓を開放し  
自然換気**

**ソーシャルディスタンスの確保  
2m以上あける**

**仕切り板を設置**

**エアコン使用時  
空気の循環確保**

**休憩時間の分散化  
1班 作業時間  
2班 休憩時間**

**送風機等の使用**

**朝礼等の班別（少人数化）**

**ソーシャルディスタンスの確保**



